

第1号様式 【大規模建築物】

大規模建築物 緑地等計画概要書

工事名称			
敷地の位置	大阪市		
建築主	(会社名)	代理者	(会社名)
	(氏名)		(氏名)
	(住所)		(担当者・電話)

敷地面積	m <sup>2</sup> (A)
------	--------------------

【義務緑地】  水平面積のみ  
 どちらかを選択  水平面積+緑視面積

		実面積(m <sup>2</sup> ) (※1)		有効面積(m <sup>2</sup> ) (※3)	
□水平面積	接道部		①		①
	接道部以外 (※4)	地上部	ア	△	(ア×1/2)
		屋上	イ		(イ×1/2)
		(小計)		②=ア+イ	
	計		③=①+②		⑤=①+④
					⑤/A×100 %
□緑視面積 (立面積)	高木(H=6.0m以上)		ウ		ウ
	壁面	植栽基盤、登はん型、下垂型	エ		エ
		生垣(H=2.0m以上)	オ		オ
		計		⑥=ウ+エ+オ	
合計			B=③+⑥		C=⑤+⑥
			%=B/A×100		%=C/A×100 (※5)

【自主緑地】

		実面積(m <sup>2</sup> ) (※2)	
	地上部		カ
	屋上		キ
	壁面		ク
合計			E=カ+キ+ク
			%=E/A×100

※1、2: 大規模建築物取扱要領 第2・3号様式には、実面積を記入する。

※3、4: 必要な緑地面積の算定上「接道部以外の緑地」の有効な数値は、実面積に1/2を乗じて得られた数値とする。

※3、5: 「必要な緑地面積3%以上」の確認は、算定上の有効な面積で行う。

◇建築物の用途に住宅が含まれる場合

【公園もしくは広場】

どちらかを選択	<input type="checkbox"/> 公園	m <sup>2</sup> (G)	% =G/A×100
	<input type="checkbox"/> 広場		

※所見欄

(注意事項)

- 1) 提出部数は2部です。
- 2) 位置図、区域図、区域求積図、土地利用計画図、緑地・公園等計画図、緑地・公園等求積図、緑地・公園等標準断面図、その他(建築物の設計概要書、設計説明書、協議書 など)、委任状(必要な場合に限る。写し可)を添付してください。
- 3) 緑地の面積・率は、小数第3位を切り捨てた数値を記入してください。
- 4) 訂正は、修正液等で行わず、必ず二重線で抹線してください。